

2009, 9, 15 (K)

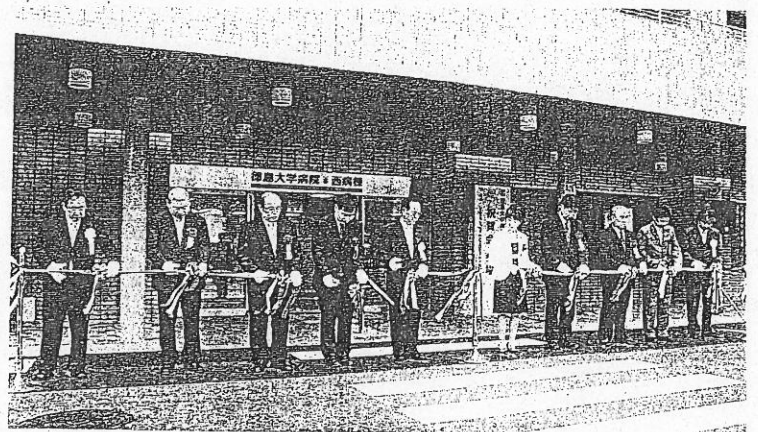
徳島新聞

西病棟の完成祝う

徳大病院で
記念式典

徳島大学病院（徳島市蔵本町2、香川征院長）が建設していた西病棟の完成記念式典が14日、蔵本キャンパスの長井記念ホールで開かれた。

徳島大学病院（徳島市蔵本町2、香川征院長）が「高度先端医療が可能になる充実した施設が完成した。県民が安心できる医療を提供し、地域に貢献したい」とあいさつ。西病棟前でテープカット



テープカットをして西病棟の完成を祝う関係者
＝徳島大学病院

感染症病床（2床）を新設し、白血病など血液の病気が専門の細胞治療センター（28床）や総合リハビリテーションセンターが入っている。1階の待合スペースには、武蔵野美術大学（東京都小平市）と連携し、同大の学生の作品を展示するホスピタルギャラリーなどもある。

第3病棟と歯科病棟に入院中の約300人が20、21の両日、西病棟へ移る。西病棟は施設の老朽化や高度医療に対応するため2007年1月着工。総事業費は約70億円。